

在校生歓迎の言葉

心地よい春の風を感じる 4 月

本日はあいにくの天候ではありますが、雨は生命にとって恵みの象徴です。木更津総合高等学校に入学された新入生の皆様、入学おめでとう御座います。在校生を代表して心よりお祝い申し上げます。

本日より、新入生の皆さんは、新しい学び舎に一步踏み出し高校生活をスタートします。今までとは違う世界を目の前にして様々な感情を抱いているでしょう。

どのような部活に入ろうか、新たなクラスメイトはどのような人がいるのか、勉強についていけるのか、人間関係は上手くいくだろうか、一方で新たな世界にワクワクしている方もいるでしょう。

そして正直今、不安の気持ちが勝っている人が大勢いることでしょう。ですが、安心してほしいです。

隣を見てください。隣には皆さんと共に過ごすクラスメイトがいます。また 1300 名ほどの先輩方、そして先生方がいらっしゃいます。何かあったら相談できる人がたくさんいます。何かあっても必ず乗り越えられるはずです。今は不安な気持ちが勝っている人が大勢いるとおもいますが、安心してください。

建学の精神である真心教育の下、約 2000 人の生徒が本校で学び、様々な場面で活躍をしています。他の学校ではなかなか見る事のない二日間開催の真心祭体育の部・文化の部等楽しく、思い出の残る行事がたくさんあります。人生で一度きりしかない高校生活という青春の 1 ページを謳歌してください。

この三年間で出会う仲間たちとの思い出は、この先の人生においてかけがえのないものになるはずです。この木更津総合高等学校にて、一緒に学ぶことができるのは何かのご縁ですので、楽しい思い出を作り上げていきましょう。

新入生の皆様の今後のご活躍を心からお祈り申し上げ、祝辞とさせていただきます。

令和 6 年 4 月 9 日

在校生代表 原 颯汰(生徒会会長)